

情報の公表

係長級にある者に占める女性労働者の割合

【令和6年度4月現在】

11.1%（男性 16名 女性 2名）

正職員の平均継続勤務年数の差異

令和6年3月末現在

男性 21.5年 女性 16.67年

男女の賃金の差異

対象期間： 令和5年度（R5.4.1～R6.3.31）

有期雇用職員： 一般嘱託職員・一般臨時職員・パートタイム職員

賃金： 基本給、時間外手当及び賞与等を含み、退職手当、通勤手当等を除く。

区分	男女の賃金の差異 (男性の賃金に対する女性の賃金の割合)
全職員	78.7%
正職員	78.3%
有期雇用職員	92.8%

※季節雇用職員及び通年雇用されない屋外施設パート職員は含めない

差異についての補足説明:

上記に示す役職及び勤続年数による差の他、短時間勤務制度等を利用する割合が女性職員に多い傾向にあること、扶養の範囲内での勤務を希望する傾向が女性パートタイム職員に多くみられたことから、総じて影響が出ていると考えられる。